

平成28年度 行政評価表

所属部	健康推進部	所属課	健康づくり課	正職員数	25人	その他職員数	10人	電話番号 (内線)	055-973-3700 (内線6471)
-----	-------	-----	--------	------	-----	--------	-----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	I 安全・安心に暮らせるまち
	基本方針	1 健康・福祉を育むまちづくり
	施策名	5 子どもを産み育てやすい環境の整備<子育て>

年度	H28	H29	H30	H31	H32
予算額 (千円)	22,000				
決算額 (千円)	21,142				

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。

※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。

※赤字:補正・流用により当初予算額から変更した予算額

所管する施策の 方向一覧	I-1-5-(4)妊産婦支援体制の充実
-----------------	---------------------

成果指標 【行政改革大綱における取 組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	H31	H32
不妊・不育症治療費補助事 業の実施	市民の認知度の向上 (利用者数の増加)	目標	150人	165人	165人	165人	165人
		実績	165人				
		進捗状況	順調				
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					

施策の方向	I-1-5-(4)妊産婦支援体制の充実
-------	---------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	県の補助要綱の変更に伴い、市への申請増加が見込まれる。少子化対策の一環として、不妊・不育症治療費補助が受けられることについて周知徹底していく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	不妊・不育症治療費補助事業について周知をするためのポスター作成し、掲示を医療機関等に依頼していく。市民の認知度を向上し利用者数の増加を図る。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	平成28年度の利用者数については、165人であった。平成27年度より11人の増加があった。165人中の懐妊された方は、46人(27.9%)であった。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	平成29年度についても不妊・不育症治療費補助事業について周知徹底していく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

